



マリホ水族館 新企画展「エビカニ美術館」 広島市立大学 芸術学部生とコラボします！ 3.27(土)28(日) コラボ作品の制作過程を一般公開！

マリホ水族館（広島市西区観音新町 館長：宇井 賢二郎）は、2021年6月18日（金）～11月23日（火・祝）の期間、甲殻類を美術品に見立て、絵画などの美術品とともに展示する企画展「エビカニ美術館」を開催いたします。

「エビカニ美術館」では、芸術家による創作としか思えないほど美しい甲殻類を、まるで美術館に在るかのような会場で生物を展示いたします。色彩が鮮やかな種をメイン展示とし、日本画と甲殻類をテーマにしたゾーンや、彫刻品のような力強さを備えた甲殻類を集めたゾーンなどで構成。額縁のような装飾を施した水槽で生き物を展示する「水族館とアートを融合した」新感覚の水族館企画展です。

また、初の試みとして**地元広島で芸術を学ぶ大学生の協力の下、企画展オリジナル作品を制作し、会場内でフотスポットとして展示いたします。**

3/27(土)、28(日)10:00～16:00には、水族館前にて制作過程の一般公開を予定しています。
※天候により中止の場合あり。縦1,800mm横4,400mmの大きなキャンパスに学生がダイナミックな作品を描きます。ぜひ多くの皆さまにご覧いただきたいと思っておりますのでお気軽に取材にお越しください。



小岩 芽生さん

■マリホ水族館 4周年特別企画展 エビカニ美術館

■期間 2021年6月18日（金）～11月23日（火・祝）

■時間 10:00～17:00 ※最終入館 16:45

■内容 鮮やかな色彩や彫刻のような力強さを持つ甲殻類を絵画など美術品とともに展示

《制作者プロフィール》

■在籍 広島市立大学 芸術学部美術学科彫刻専攻 4学年（2021年度）

■氏名（カナ）小岩 芽生（コイワ メイ）

■受賞したコンテスト

平成29年度第41回全国高等学校総合文化祭美術工芸部門展（宮城大会）文化連盟賞

平成29年度第41回兵庫県高等学校総合文化祭美術工芸部門展優秀賞

■作品タイトル 『海の中のパラダイス』

主役のゴシキエビをはじめ、展示する生き物の生き生きとした姿を大きく描きます。

■応募動機 過去に壁画を何度か描いたことがあり、私自身生き物を描くことが好きという事とコロナの影響で自宅にいる時間も多いためその時間を使って創作活動が出来ればと思い応募しました。

■意気込み 1人で大きな壁に絵を描けるなんて思ってもいませんでした。そんな貴重な体験をさせていただけることに感謝です。精一杯頑張ります。

《本件に関するお問い合わせ先》㈱マリナーナホッププロパティ 広報担当 藤本

〒733-0036 広島市西区観音新町4-14-35

TEL: 082-503-5500 FAX: 082-503-7070 E-mail: satoko.fujimoto@midori-gr.com

※このニュースリリースは広島市政記者クラブに提供します。